

# 保全学会活動報告



## 日本保全学会 総会報告

日本保全学会 事務局長

山口 篤憲

Atsunori YAMAGUCHI

平成 30 年 5 月 28 日（木）15 時から TKP スター貸会議室・根津で開催された、日本保全学会・平成 30 年度定時総会の概要を報告する。

### 1. 開会の辞

山口（事務局長）の司会で総会が始められた。出席者 39 名（内、委任状提出者 20 名）で定足数を超過しているので、総会が成立する旨宣言された。

本総会議長に伊藤邦雄氏（日本エヌ・ユー・エス株式会社）が選任された。また、議事録署名人に議長の伊藤氏と理事の山下裕宣氏（日本保全学会特別顧問）が選任された。

以下、伊藤議長のもと議事が進行された。

### 2. 議事

#### 1) 開会の挨拶

宮健三理事長より開会の挨拶が行われた。挨拶では、保全学会設立当初の志を確認し、また「保全学の体系化」について、さらに推進していくことが述べられた。

#### 2) 第 1 号議案の審議

事務局より平成 29 年度事業報告があり、了承された。

#### 3) 第 2 号議案の審議

田口耕世氏（財務委員長）より平成 29 年度決算報告があり、承認された。

#### 4) 第 3 号議案の審議

高橋明男氏（監事）より平成 29 年度における会計及び業務監査の結果が報告され、了承された。

#### 5) 第 4 号議案の審議

事務局より平成 30 年度事業計画について説明があり、了承された。

#### 6) 第 5 号議案の審議

事務局より平成 30 年度予算について説明があり、了承された。

#### 7) 第 6 号議案の審議

事務局より役員改選に伴う、平成 30～31 年度の新役員について説明があり、了承された。

#### 8) 閉会の辞

山口より閉会宣言を行った。



図 1 総会の様子

（平成 30 年 6 月 29 日）

# 日本保全学会 総会報告 第1号議案

## 第1号議案:平成29年度事業報告

### I. 会務報告

#### (1) 通常総会

(2017年5月31日 於:TKPスター貸会議室根津)を開催。

下記の議案が承認された。

第1号議案:平成28年度事業報告

第2号議案:平成28年度収支決算報告

第3号議案:平成28年度監査報告

第4号議案:平成29年度事業計画

第5号議案:平成29年度収支予算計画

(2) 監査を下記期日に開催した。

2017年5月29日 日本保全学会会議室

自 平成28年4月 1日  
至 平成30年3月31日



## 第1号議案:平成29年度事業報告

### (3) 理事会4回を下記期日に開催した。

第1回2017年5月29日 日本保全学会会議室

メール審議 2017年7月7日

第2回2017年12月19日 日本保全学会会議室

第3回2018年3月29日 日本保全学会会議室

### (4) 企画運営委員会5回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月26日 日本保全学会会議室

第2回 2017年9月27日 日本保全学会会議室

メール審議 2017年12月7日

第3回 2017年12月19日 日本保全学会会議室

第4回 2018年3月22日 日本保全学会会議室



## 第1号議案:平成29年度事業報告

### (5) 編集委員会4回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月16日 日本保全学会会議室

第2回 2017年8月21日 日本保全学会会議室

第3回 2017年11月14日 日本保全学会会議室

第4回 2018年2月13日 日本保全学会会議室

### (6) 財務委員会2回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月25日 日本保全学会会議室

第2回 2018年3月20日 日本保全学会会議室



## 第1号議案:平成29年度事業報告

### II. 事業報告

#### (1) 会誌等の刊行

下記の会誌、予稿集を刊行した。

・日本保全学会誌『保全学』 Vol.16-1, Vol.16-2, Vol.16-3, Vol.16-4

・日本保全学会 第14回学術講演会要旨集

・JSM SEM 018 第18回保全セミナー予稿集

・EJAM Vol.9-1, Vol.9-2, Vol.9-3, Vol.9-4

・状態監視技術便り Vol.10-1, Vol.10-2, Vol.10-3



## 第1号議案:平成29年度事業報告

下記の報告書を発行した。

・JSM CPM 002 原子力発電所の保全情報等に関する調査

・JSM EFR 002 高速炉冷却材バウンダリ破損に関する  
レジリエンス評価

・JSM MAD 001 原子力発電所の保全情報等に係る調査委託



## 第1号議案:平成29年度事業報告

### (2) 学術的会合 (\*:主催、\*:共催)

・第14回学術講演会\*

(2017年8月2~4日 ひめぎんホール(愛媛県松山市))

・第8回保全科学サマースクール\*\*

(2017年7月30日~8月4日 東北大学(日本・仙台))

・ISEM 2017\*\*

(2017年9月3日~9月6日 Chamonix-Mont-Blanc(フランス))

・ENDE2017\*\*

(2017年9月6日~9月8日 Saclay(フランス))

・第18回保全セミナー

「原子力発電所の更なる安全性向上及び検査制度の大改革に向けて」\*

(2018年2月14日 於:東京大学・武田ホール)



# 日本保全学会 総会報告 第1・2号議案

## 第1号議案：平成29年度事業報告

### (3)研究調査活動

#### ・会費制による分科会

1. 回転機器の状態監視技術高度化に関する調査検討  
分科会（CMT分科会）

#### ・自主研究による分科会

1. 原子力安全規制関連検討会
2. 保全標準化推進検討会
3. 事故・故障事例検討会
4. 核融合中性子の高度利用による消滅処理検討委員会
5. 原子力保全ハンドブック検討会



## 第1号議案：平成29年度事業報告

### Ⅲ. 会員現況 (2018年3月31日現在)

正会員 510名 学生会員24名

正会員入会者 55名 学生会員9名

正会員退会者 29名 学生会員2名

法人会員 57社（93口）

法人会員入会 1社

法人会員退会 1社



## 第1号議案：平成29年度事業報告

東北・北海道支部 ①

### Ⅰ. 会務報告

平成29年 4月7日 平成29年度第1回拡大幹事会開催  
平成29年 5月12日 第9回総会・特別講演会開催  
平成29年 5月12日 平成29年度第1回役員会開催  
平成29年 10月19日 平成29年度第2回拡大幹事会開催  
平成30年 2月27日 平成29年度第3回拡大幹事会開催  
第2回役員会メール審議を平成29年 8月に開催（役員交代について）  
第3回役員会メール審議を平成30年 3月に開催（平成30年度予算案について）

### Ⅱ. 事業報告

#### 1) 企画運営委員会

- ・ 平成29年5月12日 第9回総会・特別講演会、若手による発表 開催
- ・ 平成29年7月26日～8月1日 保全科学サマースクール2017 協賛
- ・ 平成29年8月24日～25日 第2回保全技術交流会 開催
- ・ 平成29年10月24日 第11回東北原子力シンポジウム 共催
- ・ 平成29年10月13日 講習会「破面の見方と事故事例」開催
- ・ 平成29年11月9、16日 発電所講習会への講師派遣「電気機械設備保守入門教育（NDI）」
- ・ 平成29年12月8日 発電所講習会への講師派遣「原子力副材教育」
- ・ 平成29年12月14日 発電所講習会への講師派遣「津波対策の妥当性評価について」
- ・ 平成29年12月9日 第4回 公開講座「今、エネルギーを考える」共催
- ・ 平成30年1月26日 発電所講習会への講師派遣「レジリエンス・エンジニアリング」
- ・ 平成30年1月19日 第8回南東北原子力シンポジウム 共催
- ・ 平成30年3月13日 講習会「破面の見方と事故事例」開催

自 平成29年4月 1日  
至 平成30年3月31日

## 第1号議案：平成29年度事業報告

東北・北海道支部 ②

### 2) 研究委員会

新規制基準対応における設備・運用等の事例調査の実施  
調査結果の整理

### 3) 広報・会員委員会

- ・ ニュースレターNo. 8, 9, 10, 11の発行
- ・ 支部ホームページ適宜更新
- ・ 支部員名簿の管理

### 4) 財務委員会

平成29年度決算報告及び平成30年度予算案作成  
予算管理

### Ⅲ. 支部員数現況（平成30年3月30日現在）

正会員 130名、学生会員 11名 計141名  
（青番号付正会員76名、学生会員11名 計87名）  
法人会員 4件



## 第2号議案：平成29年度決算報告

平成29年度 決算書 収入の部 (単位:円)

科 目	H29年度予算	H29年度実績	科 目	H29年度予算	H29年度実績
会費収入	18,810,000	18,851,000	事業収入（セミナー）	4,050,000	3,874,286
入会金	100,000	51,000	保全セミナー	3,750,000	3,714,286
正・学生会員会費	4,500,000	4,940,000	その他	300,000	160,000
法人会員会費	14,010,000	13,860,000	事業収入（学術講演会）	4,000,000	5,310,087
事業収入（出版活動）	2,161,100	1,837,933	学術講演会	4,000,000	5,310,087
資料配布	10,000	0	寄付金収入	0	0
印刷代等	200,000	48,000	雑収入	2,000	574,074
広告掲載	800,000	691,200	受取利息	2,000	190
投稿料	400,000	322,608	その他	0	573,884
E・J・AM	0	0			
リテラシー	2,100	25,920			
X線応力測定	10,000	6,480	東北・北海道支部	1,955,000	2,840,238
ガイドライン	10,000	10,284	当期収入合計（A）	50,164,100	49,519,818
PWR	729,000	510,300	前期繰越正味財産	26,566,632	26,566,632
保全学誌	0	23,139	収入合計（B）	76,730,732	76,086,450
事業収入（研究活動）	19,386,000	16,432,200			
分科会	12,366,000	9,936,000			
調査活動	7,020,000	6,496,200			
その他	0	0			



## 第2号議案：平成29年度決算報告

平成29年度 決算書 支出の部（1） (単位:円)

科 目	H29年度予算	H29年度実績	科 目	H29年度予算	H29年度実績
管理費（人件費）	1,563,000	1,315,539	管理費（経費）	15,040,000	16,790,153
給与	1,323,000	1,130,230	会議費	250,000	295,173
法定福利費	140,000	111,257	旅費交通費	500,000	1,255,739
通勤費手当	100,000	74,052	福利厚生費	100,000	19,440
			通信運搬費	600,000	608,478
			消耗品費	1,400,000	1,436,564
			新聞図書費	0	49,520
			地代家賃	6,480,000	6,480,000
			租税公課	1,050,000	862,300
			リース料	720,000	812,920
			水道光熱費	650,000	707,046
			修繕費	100,000	90,720
			支払手数料	140,000	177,336
			雑費	50,000	0
			謝金	1,300,000	1,655,100
			学芸活動費	500,000	458,239
			会計補助委託	1,000,000	1,749,250
			減価償却費	200,000	132,328
			その他	0	0



# 日本保全学会 総会報告 第2・3・4号議案

## 第2号議案：平成29年度決算報告

### 平成29年度 決算書 支出の部（2）

(単位：円)

科 目	H29年度予算	H29年度実績	科 目	H29年度予算	H29年度実績
事業費（人件費）	12,870,000	11,211,167	事業費（セミナー）	1,050,000	837,308
給与	10,800,000	9,543,382	保全セミナー	750,000	743,831
法定福利費	1,170,000	1,001,318	その他	300,000	93,477
通勤手当	900,000	666,467	事業費（学術講演会）	4,000,000	4,490,251
事業費（出版活動）	2,490,000	1,976,121	事業費（97-27-6）	0	0
謝金	450,000	182,172	事業費（講習会・ワークショップ・27-6）	0	0
印刷製本費	2,000,000	1,775,293	経常外費用	0	0
雑費	40,000	38,656	東北・北海道支部	2,081,786	2,733,127
事業費（研究活動）	10,800,000	9,152,829	当期支出合計（C）	49,894,786	48,506,495
研究活動費	10,800,000	8,349,794	当期正味財産増減額	269,314	1,013,323
旅費交通費	0	2,900	(A) - (C)		
雑費	0	1,296	当期繰越正味財産	26,835,946	27,578,955
減価償却費	0	773,839	(B) - (C)		



## 第2号議案：平成29年度決算報告

### 平成29年度 貸借対照表

(単位：円)

平成30年3月31日現在

科 目	金額	科 目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)	2,496,844	未払金	2,610,488
現金	70,000	前受金費	70,000
普通預金	12,340,133	預り金	177,046
現金・預金計	14,836,977	未払消費税	361,000
(売上債権)		流動負債計	3,218,534
未収入金	9,806,177		
未収金費	210,000	【正味財産】	
売上債権計	10,016,177	正味財産	27,578,955
(繰上資産)		(うち当期正味財産増加額)	1,812,323
繰上資産	1,055,317	正味財産計	27,578,955
繰上資産計	1,055,317	正味財産の部合計	27,578,955
(その他流動資産)			
仮払金	1,141,192		
その他流動資産計	1,141,192		
流動資産合計	27,048,863		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物用設備	383,825		
機械装置	235,792		
什器備品	180,009		
有形固定資産計	799,626		
(投資その他の資産)			
敷金	2,950,000		
投資その他の資産計	2,950,000		
固定資産合計	3,749,626		
資産の部合計	30,798,489	負債・正味財産の部合計	30,798,489

## 第2号議案：平成29年度決算報告

### 平成29年度 財産目録 (I 資産の部)

平成30年3月31日現在

科 目	備 考	金額 (単位：円)
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	現金手許有金	2,496,844
普通預金	みずほ銀行横浜支店 他	12,340,133
現金・預金計		14,836,977
(売上債権)		
未収入金	研究収入、書籍代	9,806,177
未収金費	個人会費	210,000
売上債権計		10,016,177
(繰上資産)		
繰上資産	97-27-6の繰上	1,055,317
繰上資産計		1,055,317
(その他流動資産)		
仮払金	労働保険料他	1,141,192
その他流動資産計		1,141,192
流動資産合計		27,048,863
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物用設備	買付切り、LAN等	383,825
機械装置	小型電圧計	235,792
什器備品	PC等	180,009
有形固定資産計		799,626
(投資その他の資産)		
敷金		2,950,000
投資その他の資産計		2,950,000
固定資産合計		3,749,626
資産の部合計		30,798,489

## 第2号議案：平成29年度決算報告

### 平成29年度 財産目録 (II 負債の部)

平成30年3月31日現在

科 目	備 考	金額 (単位：円)
【流動負債】		
未払金		2,610,488
前受金費	個人会費	70,000
預り金	税金等	177,046
未払消費税	確定消費税額	361,000
流動負債計		3,218,534
負債の部合計		3,218,534
正味財産		27,578,955



## 第3号議案：平成29年度監査報告

平成30年5月17日

監査報告書

一般社団法人 日本保全学会

理事長 宮 藤三 殿

監査人 高橋 明男 氏

監査人 佐藤 正人 氏

監査人は、日本保全学会会則に基づき、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの、平成29年度における会計及び業務の監査を行った結果、

1. 会計帳簿は適正に作成されており、

2. 業務活動においても適正であると判断し、

ここに報告する。

## 第4号議案：平成30年度事業計画

### I. 会務に関わる事項

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

#### (1) 定時総会 1回

会期：2018年5月28日

会場：TKPスターアーク会議室根津

#### (2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。

#### (3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。

#### (4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）

### II. 事業計画

#### (1) 会誌等の刊行

##### 1. 日本保全学会誌『保全学』を年4回刊行

##### 2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会要旨集、論文集を刊行する。

##### 3. EJAMを年4回刊行





# 日本保全学会 総会報告 第4号議案

## 第4号議案：平成30年度事業計画

(2) 学術的会合（主催＊、共催＊＊）

- |  |   |
|--|---|
| <p>1. 第15回 学術講演会＊<br/>会期：2018年7月10～12日<br/>会場：福岡国際会議場（福岡）</p> <p>2. 第9回保全科学サマースクール＊＊＊<br/>会期：2018年8月4日～8月11日<br/>会場：上海大学</p> <p>3. ENDE2018＊＊<br/>会期：2018年9月9日～9月13日<br/>会場：デトロイト、ミシガン、USA</p> | <p>4. ICMST - Tohoku 2018 ＊＊<br/>会期：2018年10月23日～26日<br/>会場：東北大学 さくらホール</p> <p>5. 第19回保全セミナー＊<br/>会期：2019年2月<br/>会場：東京大学・武田ホール</p> |
|--|---|



## 第4号議案：平成30年度事業計画

(3) 研究調査活動

1. 委託研究による分科会
  - 1) 「廃止措置プラントを活用した保全高度化技術検討」分科会
2. 会費制による分科会
  - 1) 「状態監視技術高度化に関する調査検討」分科会（CMT分科会）
  - 2) 「AI保全検討」分科会
3. 自主研究による分科会
  - 1) 原子力安全規制関連検討会
  - 2) 原子力保全ハンドブック検討会
  - 3) 事故・故障事例検討会
  - 4) 核融合中性子の高度利用による消滅処理検討委員会
  - 5) 保全標準化推進検討会
- (4) 出版事業
  1. 原子力保全ハンドブック
- (5) その他 企画運営委員会で適当と認められた事業



## 第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ①）

1. 総会・10周年記念特別講演会の開催 ＊  
日時：平成30年5月11日（金）  
場所：北海道大学 札幌キャンパス  
内容：平成30年度支部総会において、参加者向けに10周年記念特別講演会を実施する。  

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日
2. 講習会の開催「破面の見方と事故事例」＊  
日時：平成30年10月頃（予定）  
講師：野口 徹先生  
場所：関西・九州地区での実施を調整中  
内容：破面の見方の講義、事故事例の講義、試験片を用いた演習を行う。
3. 保全サマースクール2018 ＊＊  
日時：平成30年8月5日～11日  
場所：上海大学（中国）  
内容：各国の大学院学生を対象に、原子力発電所の保全活動の理論と実践について大学院学生に学んでもらう。

## 第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ②）

4. 発電所講習会への講師派遣 ＊
  - (1) 電気機械設備保守入門教育（ND1）  
講師：東北大学 内一 哲哉先生（予定）  
日時：平成30年11月頃  
場所：女川原子力発電所  
内容：新入社員を対象に電気機械設備保守に関する入門レベルの講義を行う。
  - (2) 原子力鋼材教育  
講師：東北大学 阿部 博志先生（予定）  
日時：平成30年12月頃  
場所：東北電力 本店（調整中）  
内容：原子力鋼材の概要とその評価方法について講義を行う。
5. 発電所講習会への講師派遣 ＊  
講師：未定  
日時：平成31年1月下旬～2月上旬（予定）  
場所：東北電力 本店  
テーマ：レジリエンスエンジニアリング（東北電力ニーズで見直し）



## 第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ③）

6. 第10回若手会および第5回学生との対話活動 ＊
  - (1) 第10回若手会  
日時：平成30年9月下旬（未定）  
場所：東北電力  
内容：産学の交流の場をつくり、10年後も交流が継続しているような関係を築くことを目的とし、テーマを絞らずに自由な雰囲気で見聞交換、情報交換を行う。
  - (2) 学生との対話（第5回）  
日程：平成30年6月～7月（予定）  
場所：東北電力 女川原子力発電所（予定）  
内容：保全業務に携わる若手技術者とエネルギー工学等に携わる学生の交流の場をつくり、学生が保全業務に対する興味・関心を高め、理解を深めることを目的に、テーマを絞らずに自由な雰囲気で見聞交換、情報交換を行う。

## 第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ④）

7. 原子力シンポジウムの共催（日本原子力学会 東北支部主催）＊＊
  - (1) 第12回 東北原子力シンポジウムの開催  
日時：平成30年秋頃  
場所：青森県六ヶ所村  
内容：日本保全学会東北・北海道支部セッション  
講演1：未定  
講演2：未定
  - (2) 第9回 南東北原子力シンポジウムの開催  
日時：平成30年秋頃  
場所：福島県  
内容：日本保全学会東北・北海道支部セッション  
講演1：未定  
講演2：未定



# 日本保全学会 総会報告 第4・5・6号議案

## 第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ⑤）

### 8. 第5回公開講座の開催 \*

主催：東北大学 大学院工学研究科

共催：東北大学 流体科学研究所、日本保全学会 東北・北海道支部

日時：平成30年12月上旬（未定）

場所：東北大学 片平さくらホール（未定）

内容：エネルギー問題を多面的な視点から見直し、あらためて日本のエネルギー政策を考えていくことを目的とした公開講座を開催する。

### 9. 第5回津波、雪崩および洪水におけるエネルギー散逸に関する国際イノベーションワークショップ \*\*

日時：未定

場所：未定



## 第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ⑥）

### 10. 第3回保全技術交流会 \*

日時：平成30年9月6日～7日

場所：札幌市（予定）

内容：法人会員を中心に、非破壊検査または保全技術に関わる会員同士の、情報交換と交流を目的とした技術交流会を開催する。

### 11. ICMST-Tohoku 2018 \*\*

日時：平成30年10月23日～26日

場所：東北大学片平キャンパス

内容：本会議では、保全科学および保全工学に関する研究開発に関する発表がなされ、世界の最新の技術動向について議論を行う。具体的には、保全科学、保全技術、保全エンジニアリング、保全社会、保全の規格基準などについて、最新の知見の情報交換を行う。平成30年10月23日～25日は発表、討論、展示、10月26日は女川原子力発電所と福島第一原子力発電所を見学する予定である。

## 第5号議案：平成30年度予算

### 平成30年度 予算書

収入の部（単位：円）

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	H29年度決算	H30年度予算	科 目	H29年度決算	H30年度予算
会費収入	18,851,000	18,460,000	事業収入（セミナー）	3,874,286	3,660,000
入会金	51,000	100,000	保全セミナー	3,714,286	3,500,000
正・学生会員会費	4,940,000	4,500,000	その他	160,000	160,000
法人会員会費	13,860,000	13,860,000	事業収入（学術講演会）	5,310,087	4,700,000
事業収入（出版活動）	1,637,933	4,587,028	学術講演会	5,310,087	4,700,000
資料頒布	0	0	寄付収入	0	0
別冊代等	48,000	100,000	寄付金収入	0	0
広告掲載	691,200	800,000	雑収入	574,074	600,100
投稿料	322,608	400,000	受取利息	190	100
EJAM	0	0	その他	573,884	600,000
PPFター	25,920	5,400	-	-	-
X線応力測定	6,480	6,480	東北・北海道支部	2,840,238	2,749,800
ガイドライン	10,286	10,000	当期収入合計（A）	49,518,818	51,702,928
PWR	510,300	14,580	前期繰越正味財産	26,556,632	27,579,855
原子力保全ハンドブック	0	3,240,000	収入合計（B）	76,086,450	79,282,883
保全学誌	23,139	20,568			
事業収入（研究活動）	16,432,200	16,936,000			
分科会	9,936,000	15,436,000			
調査活動	6,496,200	1,500,000			
その他	0	0			



## 第5号議案：平成30年度予算

### 平成30年度 予算書

支出の部（1）（単位：円）

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	H29年度決算	H30年度予算	科 目	H29年度決算	H30年度予算
管理費（人件費）	1,315,539	1,150,000	管理費（経費）	16,790,153	15,450,000
給与	1,130,230	900,000	会議費	295,173	250,000
法定福利費	111,257	160,000	旅費交通費	1,255,739	700,000
通勤費手当	74,052	90,000	福利厚生費	19,440	100,000
			通信運搬費	608,478	600,000
			消耗品費	1,486,084	1,400,000
			地代家賃	6,480,000	6,480,000
			租税公課	862,300	600,000
			リース料	812,920	800,000
			水道光熱費	707,046	650,000
			修繕費	90,720	100,000
			支払手数料	177,336	140,000
			雑費	0	50,000
			謝金	1,655,100	1,500,000
			学会活動費	458,239	500,000
			会計補助委託	1,749,250	1,500,000
			減価償却費	132,328	80,000
			その他	0	0



## 第5号議案：平成30年度予算

### 平成30年度 予算書

支出の部（2）（単位：円）

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	H29年度決算	H30年度予算	科 目	H29年度決算	H30年度予算
事業費（人件費）	11,211,167	10,297,000	事業費（セミナー）	837,308	850,000
給与	9,543,382	8,080,000	保全セミナー	743,831	750,000
法定福利費	1,001,318	1,442,000	その他	93,477	100,000
通勤費手当	666,467	775,000	事業費（学術講演会）	4,490,251	4,670,000
事業費（出版活動）	1,976,121	6,690,000	事業費（97-25-4）	0	0
謝金	162,172	350,000	事業費（講習会・77-177・25-4）	0	0
印刷製本費	1,775,293	6,300,000	経常外費用	0	0
旅費交通費	0	0	東北・北海道支部	2,733,127	2,884,440
EJAM	0	0	当期支出合計（C）	48,506,495	51,362,440
雑費	38,656	40,000	当期正味財産増減額（A）-（C）	1,013,323	340,488
事業費（研究活動）	9,152,829	9,371,000	次期繰越正味財産（B）-（C）	27,579,855	27,920,443
研究活動費	8,349,794	9,100,000			
旅費交通費	27,900	30,000			
雑費	1,296	1,000			
減価償却費	773,839	240,000			



## 第6号議案：役員改選

平成30年～平成31年度理事名簿（案）（五十音順）

氏名	所属先	氏名	所属先
石橋 文彦	東芝エネルギーシステムズ株式会社	野上 均	日立GEニュークリア・エナジー株式会社
北野 立夫	中国電力株式会社	橋爪 秀利	東北大学教授
佐藤 善隆	株式会社日本製鋼所	宮 健三	日本保全学会
高木 敏行	東北大学教授	宮口 仁一	三菱重工業株式会社
土肥 伸樹	関西電力株式会社	村野 賢司	東京電力ホールディングス株式会社
奈良林 直	東京工業大学教授	山口 龍憲	日本保全学会
		山田 研二	四国電力株式会社

平成30年～平成31年度監事名簿（案）（五十音順）

氏名	所属先
出澤 正人	元新潟大学教授
高橋 明男	日本原子力産業協会

